

平成31年度事業報告

理事長 千葉 一雄

生涯学習センターが府士会から独立して3年目に突入します。昨年度はセンター事業方針の下、府士会学術局事業の継続に加え新たな事業展開を進めることができました。

2019年度は大阪府理学療法士会市区町村士会の誕生により、新たな枠組みでの連携に取り組むことができました。さらに指定規則改定の臨床実習指導者の養成に向けた臨床実習指導者講習会運営を「臨床実習指導者講習会大阪府養成校協議会」の設立支援を行いました。

また、新生涯学習制度が開始されるまでに会員が不利益を被らないために新人教育プログラム(以下新プロ)の修了促進を目的に「新人教育プログラム未終了者対策特別委員会」を設置し、一人でも多くの会員が修了出来るように取り組みました。新制度の「登録理学療法士」「認定・専門理学療法士」新生涯学習制度の下、会員のキャリア開発とともに「臨床」「研究」「教育」の理学療法士の質の向上にも取り組みました。

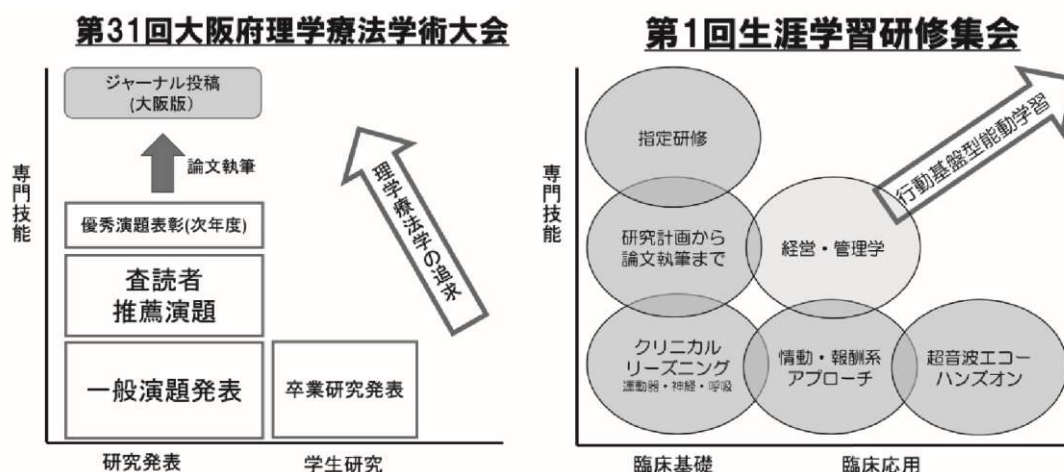
A-理学療法学の追求	A-1 研究論文を纏めた大阪府理学療法学術誌の発刊
	A-2 学術の基盤となる大阪府理学療法学術大会の開催
	A-3 学会発表のスキルアップと論文投稿の促進
B-理学療法の臨床技能の追求	B-1 臨床技能のスキルアップのための生涯学習研修集を企画する
	B-2 理学療法研修会・講習会の質の向上と豊富なプログラムの展開
	B-3 後期研修の症例検討会の開催(2021新生涯学習システム予定)
C-臨床実習教育の追求	C-1 臨床実習指導方法に関する研修会の実施
	C-2 指定規則改定に伴う臨床実習指導者講習会の開催の支援と調整
D-市区町村士会の理学療法の学術と臨床技能の追及	D-1 新人症例発表会を通じて理学療法学としての科学的思考の育成
	D-2 新人教育プログラムの連携促進(2020年度終了予定)
	D-3 生涯学習の勉強会・学習会を通じた臨床技能の追及への支援

A-理学療法学の追求

第31回大阪府学術大会から生涯学習センターは大会のあり方を構築し公益事業を担保し府士会と共催で開催しました。その中で「査読者推薦演題」発表枠を設けて優秀演題の選出する方法に変更しました。優秀演題者には学術誌の発行に合わせて投稿論文を依頼しています。学会発表から論文作成し、将来的には査読者付審査の冊子を目指し、会員の業績へ反映できる仕組み作りに取り組んでいます。

B-理学療法の臨床技能の追求

理学療法士の質の向上に技能修得は不可欠です。「理論と実践」をテーマに臨床力に必要な技能修得をゴールに 4 コマ 6 時間を設定しました。新人が学びたいもの、中堅・大学院レベルの研究を志すものなどニーズに応じたプログラムを企画しました。臨床技能のスキルアップのできるセミナーに他府県から 100 名余り参加がありました。新たな時代に必要な形を示した能動学習研修集会に取り組みました。



C-臨床実習教育の追求

指定規則改定の臨床実習指導者の養成に大阪府の 22 校理学療法養成校の入学定員数から 1,400 名の養成を目標とし、講習会の主催団体に「臨床実習指導者講習会大阪府養成校協議会」設立も支援を行いました。また、臨床実習前の評価に養成校で行われている OSCE(客観的臨床技能試験)の情報交換に取り組みました。

D-市区町村士会の理学療法の学術と臨床技能の追求

新人症例発表会は 9 ブロックから大阪府下 4 支部エリアで開催にむけて、支部の大会代表者ならびに実行委員とともに開催にむけ取り組みました。ノウハウを引き継ぎつつ、新に開催要項の統一とセンターホームページ下に 4 支部の新人症例発表会を設置することで、バラツキを解消し統一を図ることが出来ました。新型コロナ(COVID-19)感染拡大の影響を考え 3 月 23 日予定であった中支部新人症例発表会は中止となりました。

その他

新生涯学習制度は 1 年の延期なり 2021 年 12 月末日までに修了者を多く輩出することです。その対応策として「新人教育プログラム未終了者対策特別委員会」を設置しました。その中で未履修者が 10 年未満も多く、特に修了しているが未申請である人数が 689 名もいて、ホームページ、士会ニュース、SNS を通じて呼びかけをおこなっています。

新たなホームページはスマホから「見て・申込み・支払う」を簡単にスピーディなシステム化に取り組んでいます。学会、研修会、講習会情報が会員一人ひとりに届くサービスを念頭に取り組んでいます。

1. 学術集会の開催等による理学療法に関する研究発表事業

(1) 第31回大阪府理学療法学術大会の準備に関する事業

① 企業展示開催に向けての準備を行った。

書籍販売1社（株式会社神陵文庫）、企業展示8社（川村義肢株式会社、酒井医療株式会社、バイオジェン・ジャパン株式会社、WILL株式会社、オージー技研株式会社、株式会社三笑堂、株式会社プロアシスト）とのスケジュール調整と展示準備を行った。

② ランチョンセミナー開催に向けての準備を行った。

ランチョンセミナー開催3社（川村義肢株式会社、バイオジェン・ジャパン株式会社、酒井医療株式会社）とのスケジュール調整とセミナー準備を行った。

③ 機器、備品の貸し出し（パソコン、カードリーダー等）を行った。

事業番号101：学術大会部

(2) 学術大会運営支援に関する事業

① 学術奨励賞選出の補助を行った。

② 査読者推薦演題優秀賞選出の補助を行った。

③ 卒業研究演題優秀賞選出の補助を行った。

④ 第31回大阪府理学療法学術大会開催後の備品棚卸（パソコン、カードリーダー等）を行った。

事業番号102：学術大会部

2. 理学療法に関する機関誌等の発行事業

(1) 学術誌の編集及び発刊に関する事業

令和2年度中の発刊に向け、会議の開催及び投稿・執筆規定等文書の作成中である。
また、第31回大阪府理学療法学術大会の優秀演題発表者（5名）に対し論文投稿の依頼を行った。

事業番号201：学術誌編集部

(2) 研究活動の助成に関する事業

学術誌の発刊に合わせて検討していく。

事業番号202：学術誌編集部

3. 理学療法士等の資質向上を目的として行う研修等事業

(1) 第1回研修会運営支援に関する事業

第1回研修会運営に関する補助を行った。

事業番号301：学術大会部

(2) 研修会の開催に関する事業

府士会員の生涯学習として年15回の研修会を開催した。全企画に対して、関連領域における認定理学療法士受験と更新に必要な10pointが取得できるものとした。更に受講と同時に3学会合同呼吸療法認定士及び心臓リハビリテーション指導士の受験と更新に必要なpointを取得できる、呼吸器及び循環器疾患研修会を企画した。同日開催(午前・午後)を行い、午前・午後の参加で10+10=20ポイントが一日に取得できる企画をする。

ことにより、会員メリット向上を継続し実施した。

下記企画のうち、①と②、③と④、⑤と⑥、⑦と⑧、⑨と⑩、⑪と⑫、⑭と⑮は同日開催とした。

① 第1回研修会

「臨床教育研修会」

テーマ：「理学療法士教育のパラダイムシフト～これからの臨床教育と生涯学習システムについて～」

日時：令和元年5月11日(土) 午前9時から午後0時10分まで

講師：中川 法一氏(増原クリニック)

座長：永吉 啓吾氏(大阪医療福祉専門学校)

場所：大阪医療福祉専門学校(大阪市淀川区宮原1丁目2番14号)

参加者：37名

② 第2回研修会

「摂食嚥下障害研修会」

テーマ：「理学療法士に必要な摂食・嚥下の知識と技術」

日時：令和元年5月11日(土) 午後1時から午後4時10分まで

講師：宮本 明氏(神戸国際大学)

座長：森 憲一氏(一般社団法人MSEP・大阪回生病院)

場所：大阪医療福祉専門学校(大阪市淀川区宮原1丁目2番14号)

参加者：47名

③ 第3回研修会

「呼吸器疾患研修会」

テーマ：「呼吸理学療法の基礎から臨床応用まで」

日時：令和元年6月1日(土) 午前9時から午後1時10分まで

講師：堀 竜次氏(森ノ宮医療大学)

座長：森 憲一氏(一般社団法人MSEP・大阪回生病院)

場所：新大阪丸ビル別館(大阪府大阪市東淀川区東中島1丁目18-22)

参加者：178 名

④ 第 4 回研修会

「心大血管疾患研修会」

テーマ：「心疾患を合併する高齢者の理学療法とリスク管理の実際」

日 時：令和元年 6 月 1 日（土）午後 2 時から午後 5 時 00 分まで

講 師：高橋 哲也氏（順天堂大学）

座 長：森 憲一氏（一般社団法人 MSEP・大阪回生病院）

場 所：新大阪丸ビル別館（大阪府大阪市東淀川区東中島 1 丁目 18-22）

参加者：177 名

⑤ 第 5 回研修会

「統計・研究研修会」

テーマ：「理学療法研究における統計解析の意義と問題」

日 時：令和元年 6 月 29 日（土）午前 9 時から午後 0 時 00 分まで

講 師：対馬 栄輝氏（弘前大学）

場 所：大阪コロナホテル（大阪府大阪市東淀川区西淡路 1 丁目 3 番 21 号）

参加者：53 名

⑥ 第 6 回研修会

「運動器（股関節）研修会」

テーマ：「股関節運動障害に対する理学療法のポイント」

日 時：令和元年 6 月 29 日（土）午後 1 時から午後 4 時 00 分まで

講 師：対馬 栄輝氏（弘前大学）

場 所：大阪コロナホテル（大阪府大阪市東淀川区西淡路 1 丁目 3 番 21 号）

参加者：62 名

⑦ 第 7 回研修会

「中枢神経疾患研修会」

テーマ：「姿勢と歩行から観た運動障害の病態理解 前編」

日 時：令和元年 7 月 7 日（土）午前 9 時から午後 0 時 0 分まで

講 師：高草木 薫先生（旭川医科大学 医師）

場 所：CIVI 研修センター新大阪東（大阪府大阪市東淀川区東中島 1-19-4）

参加者：295 名

⑧ 第 8 回研修会

「中枢神経疾患研修会」

テーマ：「姿勢と歩行から観た運動障害の病態理解 後編」

日 時：令和元年 7 月 7 日（土）午後 1 時から午後 4 時 0 分まで

講 師：高草木 薫先生（旭川医科大学 医師）

場 所：CIVI 研修センター新大阪東（大阪府大阪市東淀川区東中島 1-19-4）

参加者：272 名

⑨ 第 9 回研修会

「マネジメント研修会」

テーマ：「質の高いリハビリテーション部門の構築 前編」

期 間：令和元年7月13日（土）午前9時から午後0時0分まで

講 師：村永 信吾氏（亀田メディカルセンター）

場 所：履正社医療スポーツ専門学校（大阪市淀川区十三本町 3-4-21）

参加者：50 名

⑩ 第10回研修会

「マネジメント研修会」

テーマ：「質の高いリハビリテーション部門の構築 後編」

期 間：令和元年7月13日（土）午後1時から午後4時0分まで

講 師：村永 信吾氏（亀田メディカルセンター）

場 所：履正社医療スポーツ専門学校（大阪市淀川区十三本町 3-4-21）

参加者：50 名

⑪ 第11回研修会

「医工連携研修会」

テーマ：「医工連携で理学療法の可能性を広げる！」

期 間：令和元年8月31日（土）午前9時30分から午後0時40分まで

講 師：加藤 良一氏（大阪市立大学医学部附属病院）

場 所：履正社医療スポーツ専門学校（大阪市淀川区十三本町 3-4-21）

参加者：54 名

⑫ 第12回研修会

「医工連携研修会」

テーマ：「運動連鎖について足部・足関節の機能から考える」

期 間：令和元年8月31日（土）午後1時30分から午後4時40分まで

講 師：橋本 雅至氏（奈良学園大学）

場 所：履正社医療スポーツ専門学校（大阪市淀川区十三本町 3-4-21）

参加者：70 名

⑬ 第13回研修会

「研究環境の構築・情報発信研修会」

テーマ：「慢性疼痛患者に対する多角的な視点の必要性」

「非侵襲的脳刺激法を用いたバランス機能に対するアプローチ」

「脳卒中患者への理学療法：現状のエビデンスと問題点」

期 間：令和元年9月8日（土）午前9時から午後4時10分まで

講 師：大西 秀明氏（新潟医療福祉大学）

大鶴 直史氏（新潟医療福祉大学）

犬飼 康人氏（新潟医療福祉大学）

場 所：大阪医療福祉専門学校（大阪市淀川区宮原1丁目2番14号）

参加者：86 名

⑭ 第 14 回研修会

「運動器疾患（評価）研修会」

テーマ：「理学療法士に必要な診断的視点・テープ療法入門～テープ療法ハンズオンセミナー～」

期 間：令和元年 12 月 21 日（土）午前 9 時から午後 0 時 10 分まで

講 師：千葉 一雄氏（滋慶教育科学研究所）

場 所：大阪医療福祉専門学校（大阪市淀川区宮原 1 丁目 2 番 14 号）

参加者：64 名

⑮ 第 15 回研修会

「運動器疾患（エコー）研修会」

テーマ：「エコーワークショップ～座学＋デモンストレーション～」

期 間：令和元年 12 月 21 日（土）午後 1 時から午後 4 時 10 分まで

講 師：工藤 慎太郎氏（森ノ宮医療大学）

場 所：大阪医療福祉専門学校（大阪市淀川区宮原 1 丁目 2 番 14 号）

参加者：64 名

事業番号 3 0 2 : 研修部

(3) 新人教育プログラム研修会に関する事業

① 第1回新人教育プログラム研修会（新人ガイダンス後に開催）

日 時：令和元年5月26日（日）午後0時15分から午後17時まで

場 所：大阪国際会議場（大阪市北区中之島5丁目3-51）

テーマ：「A-5 理学療法における関連法規」777名

講師：田中 昌史氏（日本理学療法士協会 理事）

テーマ：「A-2 協会組織と生涯学習システム」776名

講師：山川 智之氏（大阪府理学療法士会 会長）

テーマ：「A-1 理学療法と倫理」777名

講師：千葉 一雄氏（大阪府理学療法士会生涯学習センター 理事長）

テーマ：「A-4 人間関係および接遇」778名

講師：熊崎 大輔氏（大阪府理学療法士会 事務局長）

参加者：785名

② 第2回新人教育プログラム研修会

日 時：令和元年9月1日（日）午前9時から午後17時まで

場 所：大阪国際会議場（大阪市北区中之島5丁目3-51）

テーマ：「A-3 リスクマネジメント」795名

講師：松野 正幹氏（研修理学療法教育部 部員）

テーマ：「C-4 高齢者の理学療法」630名

講師：西川 正一郎氏（葛城病院）

テーマ：「B-2 クリニカルリーズニング」744名

講師：増井 健二氏（堺若葉会病院）

テーマ：「B-4 症例報告・発表の仕方」329 名

講師：植田 耕造氏（星ヶ丘医療センター）

テーマ：「C-5 地域リハビリテーション」585 名

講師：今津 義智氏（研修理学療法教育部 部員）

テーマ：「E-2 コーチングとティーチング」616 名

講師：大槻 哲也氏（研修理学療法教育部 部長）

参加者：827 名

③ 第3回新人教育プログラム研修会

日 時：令和元年12月15日（日）午前9時から午後17時まで

場 所：大阪国際会議場（大阪市北区中之島5丁目3-51）

テーマ：「C-3 内部障害の理学療法」518 名

講師：高田 寛彬氏（大阪医療福祉専門学校）

テーマ：「D-3 理学療法の研究方法論」745 名

講師：松木 明好氏（四條畷学園大学）

テーマ：「C-2 運動器疾患の理学療法」504 名

講師：高見 武志氏（城山病院）

テーマ：「D-2 生涯学習と理学療法の専門領域」727 名

講師：塩津 貴之氏（研修理学療法教育部 副部長）

テーマ：「E-1 臨床実習指導方法論」210 名

講師：三木屋 良輔氏（森ノ宮医療大学）

テーマ：「B-3 統計方法論」238 名

講師：元石 光裕氏（研修理学療法教育部 部員）

参加者：803 名

④ 第1回東支部新人症例発表会

日 時：令和2年2月2日（日）午前10時から午後15時30分まで

場 所：阪奈中央リハビリテーション専門学校（四條畷市田原6丁目4-43）

主幹士会：枚方市理学療法士会（会長 稲村 一浩氏）

実行委員会：枚方市理学療法士会（委員長 岡田 悟氏）

発表演題数：61 演題

参加者：221 名

⑤ 第1回北支部新人症例発表会

日 時：令和2年2月9日（日）午前9時から午後16時まで

場 所：大阪人間科学大学（摂津市正雀1丁目4-1）

主幹士会：吹田市理学療法士会（会長 中川 法一氏）

実行委員会：吹田市理学療法士会（委員長 山根 章氏）

発表演題数：67 演題

参加者：279 名

⑥ 第1回南支部新人症例発表会

日 時：令和2年2月9日（日）午前10時から午後15時45分まで

場 所：関西医療大学（泉南郡熊取町若葉2丁目11-1）

主幹士会：阪南市岬町理学療法士会（会長 柳根 建博氏）

実行委員会：阪南市岬町理学療法士会（委員長 柳根 建博氏）

発表演題数：22 演題

参加者：204 名

⑦ 第1回中支部新人症例発表会

日 時：令和2年2月23日（日）午前9時50分から午後15時30分まで

場 所：大阪保健医療大学（大阪市北区天満1丁目9-27）

主幹士会：北区理学療法士会（会長 橋本 宏行氏）

実行委員会：北区理学療法士会（委員長 山根 好史氏）

発表演題数：53 演題（未実施）

参加者：新型コロナウイルス感染拡大防止の為、中止

事業番号303：研修理学療法教育部

（4）指導者の育成に関する事業

指定規則改正に伴い、臨床実習指導者講習会の運営について、協力する予定であったが、養成校協議会の発足により、協力が不要となったため、令和元年度事業としては廃止となった。

事業番号304：臨床実習教育部

（5）臨床実習教育基準に関する事業

指定規則において、臨床実習前の学生に対する臨床技能評価が必須化されたため、OSCE 導入に向けて、各養成校における進捗状況などを把握するために、教員による情報交換会を実施した。

日 時：令和元年1月22日（水）午後7時から午後8時まで

場 所：森ノ宮医療大学

講 師：三木屋 良輔氏（（一社）大阪府理学療法士生涯学習センター臨床実習教育部部長）

テーマ：『学校養成施設指定規則改正に伴う実習前後における学内教育の情報交換会』

参加者：30 名

事業番号305：臨床実習教育部

4. 目的を同じくする法人等の行う活動に関する助言又は支援

(1) 協会主催の研修会の運営に関する事業

- ① (公社) 日本理学療法士協会の認定理学療法士指定・必須研修会の運営のため、協力を募集して運営を行った。

2019 年 7 月 20 日 (土) 協会指定研修 (関西) 会場: グランキューブ大阪
(第 1 回生涯学習研修集会での開催)

2019 年 7 月 20 日 (土) 認定必須研修会 (発達障害領域)
会場: CIVI 北梅田研修センター

2019 年 7 月 28 日 (日) 認定必須研修会 (循環)
会場: TKP 心斎橋駅前カンファレンスセンター

2019 年 8 月 4 日 (日) 認定必須研修会 (介護予防)
会場: TKP 心斎橋駅前カンファレンスセンター

2019 年 8 月 24 日 (土) 認定必須研修会 (地域理学療法)
会場: TKP ガーデンシティ大阪梅田

2019 年 8 月 25 日 (日) 認定必須研修会 (徒手理学療法領域)
会場: アクセス梅田フォーラム

2019 年 9 月 7 日 (土) 認定必須研修会 (管理・運営領域)
会場: CIVI 研修センター新大阪東

2019 年 10 月 14 日 (月・祝) 認定必須研修会 (呼吸領域)
会場: TKP 心斎橋駅前カンファレンスセンター

2019 年 10 月 20 日 (日) 認定必須研修会 (スポーツ理学療法領域) 会場: CIVI 北梅田研修センター

② 理学療法士講習会の管理と募集

2019 年度に大阪府で開催された理学療法士講習会の管理を行った。また、2020 年度の理学療法士講習会の募集を行い、日本理学療法士協会との連携を行った (助成金講習会の選考を含む)。

事業番号 4 0 1 : 受託研修部

5. 法人の目的を達成するために必要な事業

(1) ホームページ及び SNS による広報に関する事業

- ① 学術関連の広報活動に関する事を行った。掲載依頼: 104 件
② ホームページの管理運営に関する事を行った。
③ SNS の管理運営に関する事を行った。
④ 会員への広報活動に関する事を行った。

事業番号 5 0 1 : 広報部

(2) ニュースの編集及びホームページ掲載に関する事業

- ① 研修会・講習会・学会等の学術関連の広報活動に関するを行った。
- ② ホームページにセンター活動・学術等に関する掲載を行った。

府士会ニュースへの掲載依頼 6 件

事業番号 5 0 2 : ニュース編集部

(3) 役員の行動に伴う業務管理に関する事業

- ① 理事会開催の管理を行った。

第 1 回 4月 17日 第 2 回 5月 15日 第 3 回 6月 26日
 第 4 回 7月 17日 第 5 回 9月 18日 第 6 回 10月 23日
 第 7 回 11月 12日 第 8 回 12月 18日 第 9 回 1月 15日
 第 10 回 2月 19日

- ② 総会、学会、部会などへの出席の管理を行った。

第 1 回定時総会

期 日：令和元年 6 月 16 日

場 所：大阪国際会議場（グランキューブ大阪）

代議員：総代議員数 74 名（出席 59 名 委任状 12 名 欠席 1 名 合計 59 名）

- ③ 他団体との交際の管理を行った。

事業番号 5 0 3 : 総務部

(4) 新卒者理学療法説明会（新人ガイダンス）に関する事業

新卒者及び未入会者に対して生涯学習センターの事業説明を行い、入会を促した。

事業番号 5 0 4 : 総務部

(5) センター運営の支援に関する事業

- ① 理事会、定期総会、部長会議、その他諸会議の準備と運営を行った。
- ② 学術奨励賞表彰に関する準備を行った。
- ③ 議案書、議事録、会議資料の作成と保管を行った。
- ④ 公文書、申請書、報告書の発行と保管を行った。

ア 公文書 255 部

イ 委嘱状 264 部

- ⑤ センター刊行物、事業年報、各種資料の保管を行った。
- ⑥ 儀礼、慶弔対応を行った。
- ⑦ 事務所、事務員の管理を行った。
- ⑧ 府士会を通じて協会との事務連絡を行った。

事業番号 5 0 5 : 総務部

(6) 理事長活動に伴う業務管理に関する事業

他団体との交流などの管理を行った。

事業番号 5 0 6 事業番号 5 0 6 : 財務部

(7) 局・部運営に伴う業務の管理に関する事業

- ① 局及び部会議の開催に関する管理を行った。
- ② センター以外の諸会議への出席に関する管理を行った。
- ③ 新事業や新委員会発足に関する管理を行った。

ア 新人教育プログラム未修了者対策特別委員会

イ 新生涯学習システム制度の確立に向けて、大阪府会員はひとり残らず新しい制度に乗り遅れないように新人教育プログラム未修了者対策を目的に特別委員会を設置し活動した。

第1回委員会

日 時：令和1年12月16日（月）18：30～20：30

場 所：大阪医療福祉専門学校

第2回委員会

日 時：令和2年1月29日（水）18：30～20：15

場 所：大阪医療福祉専門学校

事業番号507：財務部

(8) 財務管理に関する事業

- ① 会計業務委託先と連携を取り財務管理を行った。
- ② 年間予算の作成及び各部支出状況の管理を行った。
 - ア 予算・決算に関する事業を行った。
 - イ 事業収入に関する事業を行った。
 - ウ 事業費、管理費の支出などに関する事を行った。③流動資産の管理に関する事を行った。
 - エ 固定資産の維持、管理に関する事を行った。
 - オ 長期計画に基づく財産基盤の拡充に関する事を行った。

事業番号508：財務部